

維持管理状況の記録（令和7年11月）

項目	測定に関する事項						処分した廃棄物に関する事項	
	1号炉			2号炉			廃棄物の種類	一般廃棄物
燃焼ガス温度	集じん器入口温度	排ガスCO濃度	燃焼ガス温度	集じん器入口温度	排ガスCO濃度	1号炉焼却量(t)	7,446	
日付	(°C)	(°C)	(ppm)	(°C)	(°C)	(ppm)	2号炉焼却量(t)	2,399
1	896	166	7	-	-	-	焼却量合計(t)	9,845
2	893	165	11	-	-	-		
3	901	166	6	-	-	-		
4	918	165	4	-	-	-		
5	935	165	4	-	-	-		
6	928	165	6	-	-	-		
7	917	166	4	-	-	-		
8	913	167	3	-	-	-		
9	912	166	5	-	-	-		
10	913	167	3	-	-	-		
11	920	166	3	-	-	-		
12	912	166	3	-	-	-		
13	917	167	5	-	-	-		
14	909	168	2	-	-	-		
15	910	168	3	-	-	-		
16	912	169	2	-	-	-		
17	901	168	2	-	-	-		
18	899	168	2	*	*	*		
19	893	168	2	*	*	*		
20	895	168	2	*	*	*		
21	901	170	2	*	*	*		
22	884	168	3	877	168	13		
23	887	168	3	871	166	9		
24	889	168	2	877	167	11		
25	888	169	2	876	166	8		
26	898	168	4	912	167	10		
27	883	169	2	890	167	9		
28	888	168	4	893	166	7		
29	889	168	2	893	167	7		
30	893	168	4	888	167	8		

※「*」は焼却炉の立上げ（使用開始）又は立下げ（使用停止）中を示します。

測定位置については、別紙「[維持管理状況の記録]データ測定位置」を参照願います。

一般廃棄物処理施設の維持管理の技術上の基準は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則」に以下のとおり定められています。

（参考）

- 燃焼室中の燃焼ガスの温度（燃焼ガス温度）を800°C以上に保つこと。
- 集じん器に流入する燃焼ガスの温度（集じん器入口温度）をおおむね200°C以下に冷却すること。
- 煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素(CO)の濃度（排ガスCO濃度）が100 ppm以下となるようにごみを焼却すること。